令和７年度

岩手県立大学大学院社会福祉学研究科
社会福祉学専攻
博士前期課程・博士後期課程
第１次募集・第２次募集

学 生 募 集 要 項

地域に 未来に 多様なアーチを
岩手県立大学
Iwate Prefectural University

【目　　次】

○ アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）　…… 1

○ 博士前期課程　第１次募集・第２次募集…… 4
Ⅰ　募集人員
Ⅱ　出願資格
Ⅲ　出願前の事前相談
Ⅳ　出願資格審査
Ⅴ　出願手続等
Ⅵ　選抜方法
Ⅶ　選抜の日時・試験場等
Ⅷ　コース及び授業科目等

○ 博士後期課程　第１次募集・第２次募集…… 18
Ⅰ　募集人員
Ⅱ　出願資格
Ⅲ　出願前の事前相談
Ⅳ　出願資格審査
Ⅴ　出願手続等
Ⅵ　選抜方法
Ⅶ　選抜の日時・試験場等
Ⅷ　授業科目等

○ 共通事項…… 28
Ⅰ　出願前の事前相談
Ⅱ　合格発表
Ⅲ　入学手続等
Ⅳ　個人成績提供の請求について
Ⅴ　個人情報の取り扱い
Ⅵ　試験場案内

○ 各種書類提出先・問合せ先　…… 最終頁

社会福祉学研究科アドミッション・ポリシー

＜博士前期課程＞

【求める学生像】

１．（社会福祉の発展に対する目的意識）

複雑化、多様化する社会福祉の現代的課題の解明と解決を志し、これに資する知識と方法の習得から研究に発展する目的意識を有する人

２．（専門職としての実践研究を遂行する能力）

現代社会が求める専門職の役割と責任に対する重要性を理解し、専門職として必要な能力を研鑽できる基礎的な知識と実践力を備えている人

３．（地域貢献に対する意欲）

地域生活を支える手段としての社会福祉の役割を重視し、社会福祉研究の探究を通して地域社会の発展へ貢献したいと考えている人

以上のような学生を求めています。

【選抜の基本方針】

社会福祉学研究科では、入学後の研究を中心とした学修への適性をみることを各選抜区分に共通の方針とし、すべての区分で研究計画書等の書類評価を行った上で、博士前期課程においては入学前の多様な経験に即した評価を行うため各種選抜区分を設けています。

学内推薦選抜では、岩手県立大学社会福祉学部における学修で優秀な成績を修めることを適性評価の中核とします。

一般選抜では、専門科目および英語に関する筆記試験によって適性を評価します。

社会人特別選抜では、志願者の実務経験を研究的に展開する可能性を評価します。

＜博士後期課程＞

【求める学生像】

１．（社会福祉の発展に対する目的意識）

　複雑化、多様化する社会福祉の現代的課題の解明と解決を志し、これに資する知識と方法の習得から研究に発展する目的意識を有する人

２．（専門職としての実践研究を遂行する能力）

　現代社会が求める専門職の役割と責任に対する重要性を理解し、専門職として必要な能力を研鑽できる基礎的な知識と実践力を備えている人

３．（地域貢献に対する意欲）

　地域生活を支える手段としての社会福祉の役割を重視し、社会福祉研究の探究を通して地域社会の発展へ貢献したいと考えている人

４．（高度な学問的な見識と実践）

　博士前期課程（修士課程）における専門教育と研究、あるいは、これまでの社会経験に基づき、社会福祉に関する高度な問題意識を学問的に深めたい人

以上のような学生を求めています。

【選抜の基本方針】

　社会福祉学研究科では、入学後の研究を中心とした学修への適性をみることを各選抜区分に共通の方針とし、すべての区分で研究計画書等の書類評価を行った上で、後期課程の選抜においては、書類評価および面接を通じて、高度な研究に取り組むことができる資質、特に研究基盤の形成状況および発展可能性を総合的に評価します。

博士前期課程

第１次募集・第２次募集

○博士前期課程

Ⅰ　募集人員

第１次募集：11 名（社会人を含む）

第２次募集：第１次募集の結果により 11 月中旬に本学ホームページにおいて発表します。

※令和７年度入学生より、臨床心理士受験資格取得を目的とした学生の募集を停止いたします。

Ⅱ　出願資格

１　一般

次のいずれかに該当する者

(1)　学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した者及び令和７年３月末日までに卒業見込みの者

(2)　学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和７年３月末日までに学士の学位を授与される見込みの者

(3)　外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和７年３月末日までに修了見込みの者

(4)　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和７年３月末日までに修了見込みの者

(5)　我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和７年３月末日までに修了見込みの者

(6)　外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が３年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和７年３月末日までに授与される見込みの者。

(7)　専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和７年３月末日までに修了見込みの者

(8)　文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第５号）

(9)　次のいずれかに該当する者であって、本学大学院において審査の結果、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めた者

①　大学に３年以上在学した者及び令和７年３月末日までに在学期間が３年以上となる者

②　外国において学校教育における15年の課程を修了した者及び令和７年３月末日までに修了見込みの者

③　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者及び令和７年３月末日までに修了見込みの者

④　我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び令和７年３月末日までに修了見込みの者

(10)　本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和７年４月１日現在で22歳に達している者

２　社会人

志願区分「一般」の出願資格に該当する者で、企業、官公庁、教育機関、研究機関又は団体等で、社会福祉又はその関連分野（保健、医療、教育、保育、心理、雇用、司法、矯正、警察、相談、エンジニアリング等）に関して出願時点で 2 年以上在職経験（通算可）を有し、24 歳に達している者

※留意事項

志願区分「一般」の出願資格(9)又は(10)に該当することにより出願しようとする者（当該出願資格に該当し「社会人」の志願区分で出願しようとする者を含む。以下同じ。）は、事前に資格審査を受けなければなりません。（詳しくは 6 ページの『Ⅳ　出願資格審査』をご覧ください。）

志願区分「一般」の出願資格(9)（当該出願資格に該当し「社会人」の志願区分で出願しようとする者を含む。）の出願資格審査基準は以下のとおりです。

1　大学在学期間が、令和７年３月末日までに３年間に達すること。なお、休学となった期間は在学期間に含みません。

2　修得単位が124単位以上(令和７年３月末日までの見込みを含む。)、成績が優2/3以上の者であること。

（注）

⑴　入学試験合格後に、１の在学期間を満たさない場合並びに２に定める所定の単位を得られない場合、又は２に定める成績を満たさない場合には、入学の許可を取り消します。

⑵　本出願資格により入学する場合は、学部学生の身分を有することはできず、学部を退学して大学院に入学することになります。従って、大学の学部卒業を要件としている各種の資格試験は、受験できなくなります。

Ⅲ　出願前の事前相談

出願者（本学社会福祉学部に在籍し、令和６年度卒業見込みの者を除く）は、下記期日までに指導を受けようとする教員に必ず相談をして下さい。事前相談にあたっては、事前相談書類（Ｅ票「事前相談シート」）に必要事項を記入し、本学教育支援室入試グループに提出して下さい。

なお、事前相談は入学後の研究活動等についての相談であって、指導を受ける教員を決定したり、出願書類の研究計画の内容について指導するものではありません。

1　提出締切

第１次募集：令和６年７月26日(金)まで

第２次募集：令和６年12月20日(金)まで

2　提出方法

⑴　郵送する場合

封筒表面に**「社会福祉学研究科社会福祉学専攻博士前期課程事前相談書類在中」**と朱書し、**「書留」**で教育支援室入試グループへ郵送してください。また、裏面には住所･氏名を記入してください。

⑵　電子メールで提出する場合

件名に**「社会福祉学研究科社会福祉学専攻博士前期課程事前相談書類」**と記載し、**Ｅ票**「事前相談シート」を添付して教育支援室入試グループへメールにて送信してください。提出後、入試グループより土日祝日を除く５日以内に受信を完了した旨のメールを送信します。上記期間内に受信完了メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。

※上記の受付期間・提出方法以外では一切受け付けません。

⑶　**提出先**

岩手県立大学　教育支援室入試グループ

Ⅳ　出願資格審査

志願区分「一般」の出願資格(9)又は(10)に該当することにより出願しようとする者（当該出願資格に該当し「社会人」の志願区分で出願しようとする者を含む。）は、事前に資格審査を行うので、次の書類を郵送（書留速達）により、提出してください。（封筒裏面に「社会福祉学研究科博士前期課程出願資格審査申請書類在中」と朱書してください。）

１　提出書類

(1) 出願資格申請書（本学所定）
(2) Ａ票　履歴書（本学所定）
(3) 成績証明書（出身学校所定）
(4) Ｃ票　業績レポート（出願資格２の該当者に限る。）
(5) 卒業論文（及び要旨）またはそれにかわるもの
(6) 卒業・修了（見込）証明書（出身学校所定）
(7) 在学（期間）証明書（ただし、出願資格１の(9)の該当者に限る。）
(8) 本人のあて先記入の角型２号封筒
（※資格審査書類を速達で返送するために必要な金額分の郵便切手を貼り付けのこと）

２　提出期間等

(1) 提出期間

第１次募集：令和６年７月 31 日(水)から令和６年８月６日(火)まで【午後４時必着】
第２次募集：令和７年１月６日(月)から令和７年１月９日(木)まで【午後４時必着】

（上記期間を過ぎて到着したものは受理しませんので、余裕を持って提出してください。）

ただし、上記出願期間最終日の午後４時を過ぎて到着したものでも、国内郵便で第１次募集の場合は令和６年８月４日(日)まで、第２次募集の場合は令和７年１月７日(火)までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。

(2) 出願資格認定結果の通知

出願資格認定結果は、提出書類とともに下記期日に郵送で本人あてに通知します。

第１次募集：令和６年８月９日(金)
第２次募集：令和７年１月 14 日(火)

なお、認定された者は、所定の期間内に出願手続きをしてください。

(3) **提出先**

岩手県立大学　教育支援室入試グループ

Ⅴ　出願手続等

1　インターネット出願について

岩手県立大学への出願方法は、インターネット出願です。**出願完了までの流れ、出願登録及び入学検定料の支払いについては、本学インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」を参照してください。**なお、必要書類等の詳細については９ページで確認のうえ、不備のないように出願してください。

①　出願書類を準備	インターネット出願の前に準備してください。

②　インターネット出願登録期間 （入学検定料の支払期限） 【入学検定料】　30,000 円	**第１次募集**：令和６年８月９日（金）～８月28日（水） **第２次募集**：令和７年１月６日（月）～１月22日（水） ※　検定料は上記期間内にお支払いください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 （ア）検定料を支払ったが出願しなかった場合 （イ）検定料を支払ったが出願が受理されなかった場合 （ウ）検定料を二重に支払った場合 上記（ア）～（ウ）のいずれかに該当する場合は、必ず教育支援室入試グループまで連絡してください。なお、返還の際には、領収書（証）等が必要となる場合がありますので、大切に保管しておいてください。

③　出願期間 （出願書類提出期限）	**第１次募集**：令和６年８月23日（金）～８月28日（水）【午後４時必着】 **第２次募集**：令和７年１月20日（月）～１月22日（水）【午後４時必着】 上記期間を過ぎて到着したものは受理しません。 ただし、第１次募集においては令和６年８月26日（月）まで、第２次募集においては令和７年１月20日（月）までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。

④　試験日	**第１次募集**：令和６年９月14日（土） **第２次募集**：令和７年２月18日（火）

⑤　合格発表日	**第１次募集**：令和６年９月25日（水）　午後１時（予定） **第２次募集**：令和７年２月27日（木）　午後１時（予定）

⑥　入学手続期間	**第１次募集**：令和６年10月２日(水)～令和６年10月10日(木) **第２次募集**：令和７年３月３日(月)～令和７年３月７日(金)

２　出願期間

第１次募集：令和６年８月 23 日(金)から令和６年８月 28 日(水)まで【午後４時必着】

第２次募集：令和７年１月 20 日(月)から令和７年１月 22 日(水) まで【午後４時必着】

(上記期間を過ぎて到着したものは受理しませんので、余裕を持って提出してください。)

ただし、上記出願期間最終日の午後４時を過ぎて到着したものでも、国内郵便で第１次募集の場合は令和６年８月26日(月)まで、第２次募集の場合は令和７年１月20日(月)までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。

３　出願方法

インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にダウンロードできる書類を印刷し、その他必要書類と併せて提出してください。

４　出願に係る事前準備

インターネット出願を行う前に必ず確認してください。

書　　類	作　成　方　法
出願環境の準備	１　端末の準備 インターネット出願は、以下の環境で行ってください。 ＜パソコン利用時推奨ブラウザ＞ ・ Microsoft Edge　最新版 ・ Google Chrome　最新版 ・ Mozilla Firefox　最新版 ・ Apple Safari　最新版 ＜スマートフォン、タブレット利用時推奨ＯＳ＞ ・ iOS 12　以降 ・ Android 8　以降 ・ iPadOS 13 以降 ※　各 OS の標準ブラウザが推奨環境となります。 ※　お使いのブラウザで表示が崩れることがありましたら、他のブラウザにてご確認ください。 ※　印刷機能を必要とします。 ２　メールアドレスの準備 出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメイン【@e-apply.jp】、【@ml.iwate-pu.ac.jp】からのメールを受信できるように設定を追加してください。 出願時に登録したメールアドレスに、以下の４通メールが送信されます。 ①　インターネット出願入力中のテストメール ②　出願登録情報の入力完了時の自動送信メール ③　入学検定料支払完了時の自動送信メール ④　受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール ※　試験が終了するまで、メールアドレスは変更しないでください。
志願者本人写真の用意	インターネット出願にあたって、顔写真データ（ファイル形式「jpeg、jpg、png、bmp」かつ、2MB まで）が必要です。写真は本人確認に使用しますので、出願前３か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー写真データを用意してください。以下の「使用できない写真の例」に該当するような、本人確認に支障のある写真の場合には、出願を受け付けられないことがあるので、注意してください。 【使用できない写真の例】 不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影しているもの等。
その他必要書類の準備	出願する区分に応じて必要な書類を、出願期間に間に合うように準備してください。 ※　必要な書類は「７ 出願書類」で確認してください。
出願書類送付用封筒	必要書類提出のために、市販の角形２号封筒を用意してください。
様式印刷の用意	Ａ４判印刷に対応したカラープリンターと用紙を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いません。(個人情報の取り扱いには十分注意してください。)

5　出願登録

出願登録は、インターネット出願画面から行ってください。
詳細は、本学インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」を参照してください。

6　入学検定料の支払い

入学検定料は、インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」の STEP 4「お支払い」を参照して支払ってください。

7　出願書類

出　願　書　類	一般	社会人	摘　　要
志願票	○	○	・　インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にＡ４判印刷用紙にカラー印刷してください。 ・　必要事項をもれなく入力してください。
写真票	○	○	・　インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にＡ４判印刷用紙にカラー印刷してください。 ・　鮮明に印刷するため、スーパーファイン用紙、マット紙等の使用を推奨します。
Ａ票　履歴書	○	○	・　必要事項を漏れなく記入してください。
成績証明書	○	○	・　出願資格に該当する出身大学の学長（学部長）又は出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 　なお、成績証明書の成績欄に編入学等により認定されている科目がある場合は、編入学前の学校の成績証明書も併せて提出してください。
Ｂ票　研究計画書	○	○	・　必要事項を漏れなく記入してください。
Ｃ票　業績レポート		○	・　必要事項を漏れなく記入してください。
卒業論文（及び要旨）又はそれに代わるもの	○	○	・　卒業論文（コピー可）及びその要旨を提出してください。ただし、卒業論文がない場合あるいは作成中の場合は、これに代わる論文（1,200 字×10 枚程度、図表を含む）等を提出してください。
卒業（修了）証明書又は 卒業（修了）見込証明書	○	○	・　出身大学（出身学校）所定のものを提出してください。 （入学年月日が記載されているもの）
学士の学位授与（見込）証明書等	△	△	・　出願資格１の(2)（当該出願資格に該当し「社会人」の志願区分で出願しようとする者を含む。）で出願しようとする者が提出してください。 ・　学位授与機構が発行する学士の学位授与（見込）証明書若しくは、短期大学長又は、高等専門学校長の発行する学位授与申請（予定）証明書を提出してください。
教育職員免許状授与証明書	△	△	・　出願資格１の(8)（当該出願資格に該当し「社会人」の志願区分で出願しようとする者を含む。）で出願資格に該当する教育職員免許状を受けている者のみ提出してください。
Ｄ票　推薦書（社会人用）		○	・　現職場の所属長等が作成し、厳封したものを提出してください。（任意提出）
住民票の写し又は住民票記載事項証明書	△	△	・　外国籍を有するものは、市区町村長の発行する住民票の写し又は住民票記載事項証明書（在留資格の記載があるもの）を提出してください。なお、市区町村発行の住民票の写し又は住民票記載事項証明書が提出できない場合には、それに代わるもの（旅券・査証等の写し）を提出してください。
在学（期間）証明書	△	△	・　出願資格１の(9)（当該出願資格に該当し「社会人」の志願区分で出願しようとする者を含む。）で出願する者が提出してください。
Ｅ票　事前相談シート	△	○	・　必要事項を漏れなく記入してください。（事前相談の対象は、本学社会福祉学部に在籍し令和６年度に卒業見込みの者以外（学部外、既卒者）の志願者となります。）
出願書類提出用宛名シート	○	○	・ インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にＡ４判印刷用紙にカラー印刷してください。（志願票を印刷すると、同時に印刷されます。） ・　市販の角形２号封筒を各自で用意し、出願に必要な書類をすべて封入し、表面に「出願書類提出用宛名シート」を剥がれないように全面のり付けで貼付して郵送、提出してください。

※　△については、該当する者が提出してください。
※　各種証明書等が旧姓で発行されている場合、氏名変更を証明する旧姓と新姓が併記された公的な書類（戸籍抄本や戸籍個人事項証明書、旧姓が併記された運転免許証やマイナンバーカードの写し等）を提出してください。
※　外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付してください。翻訳は本人でもかまいませんが、翻訳者が署名のうえ、その連絡先（電話番号）を記入してください。

◎　上記書類を、「出願書類提出用宛名シート」を貼り付けた「角形２号封筒」に入れ、提出してください。

8　出願書類の提出方法

(1)　郵送する場合

「書留速達による郵送」としてください。

※　インターネット出願完了後、出力される「出願書類用宛名シート」をご使用ください。

(2)　持参する場合

出願期間中の午前９時から午後４時まで（午前 11 時 45 分から午後１時までを除く）

(3)　提出先

岩手県立大学　教育支援室入試グループ

9　受験票の印刷

出願期間後にインターネット出願サイトから受験票が印刷できます。受験票の印刷ができるようになったことをお知らせするメールを送信しますが、メールが届かない場合でも、第１次募集の場合は令和６年９月４日（水）午後１時以降（予定）、第２次募集の場合は令和７年２月３日（月）午後１時以降（予定）に、インターネット出願サイトからダウンロードして印刷し、余白を切り取ったうえで、試験当日に持参してください。

○　インターネット出願では、入学検定料支払時、必要書類印刷時、受験票印刷時等に、インターネット出願サイトへのログインが必要になります。インターネット出願サイトからマイページログイン画面にアクセスして、「メールアドレス」及び「パスワード」を入力してください。

○　インターネット出願の利用が難しい場合、第１次募集の場合は令和６年８月 23 日（金）、第２次募集の場合は令和７年１月 20 日（月）までに、教育支援室入試グループに相談してください。

10　出願上の注意事項

・　**「インターネット出願」は、インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続き完了にはなりません。**

入学検定料を支払期間内に支払い、出願に必要な書類が出願期間内に本学へ到着する必要があります。

・　出願書類に不備がある場合は受理しません。

・　出願書類の記入にあたっては、黒色ボールペンを使用し、正しく明確に記入してください。

・　出願後の書類の内容変更はできません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、教育支援室入試グループまで連絡してください。

・　一度受理した出願書類は返還しません。

・　出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学後であっても入学の許可を取り消します。

・　本学に入学を志願する方で、障がい等による受験上及び修学上の特別な配慮を希望する場合は、出願の前に、下記期日までに申し出てください。

第１次募集：令和６年７月26日(金)まで

第２次募集：令和６年12月13日(金)まで

Ⅵ　選抜方法

１　一般

入学者の選抜は、専門科目、英語、面接の結果及び出願書類等を総合して判定します。
（専門科目は共通問題と、２つのコースのうちから、受験者が志望するコースの問題を課します。）

２　社会人

入学者の選抜は、専門科目、面接の結果及び出願書類等を総合して判定します。
（専門科目は共通問題と、２つのコースのうちから、受験者が志望するコースの問題を課します。）

Ⅶ　選抜の日時・試験場等

１　選抜日時

第１次募集：令和６年９月 14 日（土）
第２次募集：令和７年２月 18 日（火）

一般

試験区分	時　　間	備　　考
専門科目	10：00～12：00	
英　　語	13：00～14：30	辞書持ち込み可※〔電子辞書は不可〕
面　　接	15：00～	
受付開始 8:30　受験者入室時刻　9:30、12:45、14:45		

※英和１冊。英語と他言語との辞書も可

社会人

試験区分	時　　間	備　　考
専門科目	10：00～12：00	
面　　接	13：00～	
受付開始 8:30　受験者入室時刻　9:30、12:45		

２　試験場

岩手県立大学
案内図（28 ページ）を参照してください。

３　受験上の注意事項

- 「受験票」は試験期間中必ず携帯し、係員の請求があった場合は、提示してください。
- 当日に受験票を忘れた者は、速やかに係員に申し出てください。また、受験票は、個人成績提供の請求の際に必要となるので、試験後も大切に保管してください。
- 受験者の受付は、午前 8 時 30 分に開始しますので、午前 9 時 30 分までに受付を済ませ、指定された教室に入室し、着席してください。
- 専門科目、英語は、試験開始後 30 分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。面接の際は、入室時刻までに決められた教室に集合し、待機してください。なお、面接開始の時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。
- 専門科目、英語又は面接のいずれか１つでも受けなかった者は、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての試験の成績を無効とし、入学者選抜の対象から除きます。
- 試験時間中に使用を許可するものは、辞書（英和１冊。ただし、電子辞書など電子的なものは除く）、鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能のみのもの）に限ります。
- 携帯電話、スマートフォンや音の出る機器の時報・アラーム音・発信音は試験室に入る前に必ず設定を解除し電源を切ってかばん等にしまってください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので十分注意してください。なお、試験時間中にかばんの中でこれらの機器の着信音や振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験実施本部で当該試験時間終了まで保管します。
- 試験場における受験者間の物品の貸与は一切認めません。
- 昼食の販売は行いませんので、各自で準備してください。
- 試験場及びその周辺で合格電報等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係がなく、トラブル等が生じても責任を負えないので注意してください。
- 試験実施日の前日の午後に限り、本学構内の下見はできますが、建物内への立ち入りはできません。
- その他必要が生じた場合には、メール又はホームページ等にて随時お知らせします。

Ⅷ　コース及び授業科目等

1　コースの概要

(1) 総合福祉コース

社会と人生のさまざまな時限と場面に生じる社会福祉の問題を、諸科学の学際的基盤に立つ高度な専門性の水準において扱う教育研究を行います。政策的・臨床的アプローチのそれぞれにおける理論的・実証的研究を展開しつつ、研究的実践能力への統合をめざします。

(2) 臨床心理コース

心のケアに関する教育研究を展開、幅広い観点から福祉臨床の実践課題へアプローチします。高い専門性に裏打ちされた理論と技法が身に着きます。また、近年とみに多様性と困難さを増している臨床心理学分野の動向と課題を、ジェネリックな視点で捉えることも重視します。

2　授業科目

(1) 科目編成と履修目的・方法

<table>
<tr><th>科目区分</th><th>開講時期</th><th>目的</th><th colspan="2">履修の方法</th></tr>
<tr><td>基盤科目</td><td>1年次</td><td>社会福祉に関する専門的・実践的研究を理論的に構築する基盤を形成する。</td><td colspan="2">1科目2単位以上を選択履修すること。</td></tr>
<tr><td>公共・総合マネジメント学科目</td><td>1・2年次</td><td>社会福祉に関する制度・政策的な観点から、公共的な課題の把握、その改善に向けた理論や政策立案およびマネジメント手法について学ぶ。</td><td>2科目4単位以上を選択履修すること。</td><td rowspan="2">公認心理師資格課程に在籍する院生は、【公共・総合マネジメント学科目】・【臨床・実践学科目】の中から2科目4単位以上を選択履修すること。</td></tr>
<tr><td>臨床・実践学科目</td><td>1・2年次</td><td>臨床・実践的な観点から、社会福祉における各分野、または分野横断的な課題等に対応するための理論をはじめ、ソーシャルワーク方法論やアプローチについて学ぶ。</td><td>2科目4単位以上を選択履修すること。</td></tr>
<tr><td>人間科学科目</td><td>1・2年次</td><td>人間およびそれに関連する諸問題に関して、多様な周辺諸科学における理論や解決アプローチについて学ぶ。</td><td colspan="2">2科目4単位以上を選択履修すること。</td></tr>
<tr><td>心理科目</td><td>1・2年次</td><td>公認心理師資格取得に向けた心理に関する専門的知識および技法について学ぶ。</td><td colspan="2">心理系資格取得希望者のみ選択履修</td></tr>
<tr><td>実習</td><td>1・2年次</td><td>実践・実務と研究技法とをフィールドで結合させて学ぶ。</td><td colspan="2">選択履修</td></tr>
<tr><td>研究指導</td><td>1・2年次</td><td>各種科目の履修を前提に学位（修士）論文作成を準備する。</td><td colspan="2">2科目4単位必修</td></tr>
<tr><td>学位（修士）論文</td><td>2年次</td><td>院生各自の個別の研究論文を作成する。</td><td colspan="2">必修</td></tr>
</table>

⑵　授業科目一覧

【基盤科目】		
福祉研究の方法Ⅰ	福祉研究の方法Ⅱ	福祉実践学Ⅰ
福祉実践学Ⅱ	比較福祉研究の基礎	データ解析法
調査研究法	質的研究法	

【公共・総合マネジメント学科目】	
公共・総合マネジメント学特論Ⅰ（福祉政策・行政）	公共・総合マネジメント学特論Ⅱ（比較福祉政治系）
公共・総合マネジメント学特論Ⅲ（社会保障）	公共・総合マネジメント学特論Ⅳ（社会保障政策）
公共・総合マネジメント学特論Ⅴ（地域福祉）	公共・総合マネジメント学特論Ⅵ（福祉経営）
公共・総合マネジメント学特論Ⅶ（高齢者福祉）	公共・総合マネジメント学特論Ⅷ（障害者福祉）
公共・総合マネジメント学特論Ⅸ(社会学系）	公共・総合マネジメント学特論Ⅹ（政治・政策理論系）
公共・総合マネジメント学特論Ⅺ（経済学系）	公共・総合マネジメント学特論Ⅻ（福祉政策）
公共・総合マネジメント学特論 ⅩⅢ（福祉情報）	公共・総合マネジメント学特論 ⅩⅣ（外国地域研究）

【臨床・実践科学科目】	
臨床・実践学特論Ⅰ（児童福祉）	臨床・実践学特論Ⅱ（精神保健福祉）
臨床・実践学特論Ⅲ（SW技法系Ⅰ）	臨床・実践学特論Ⅳ（SW技法系Ⅱ）
臨床・実践学特論Ⅴ（地域福祉）	臨床・実践学特論Ⅵ（臨床科学系）
臨床・実践学特論Ⅶ（障害学系）	臨床・実践学特論Ⅷ(リハビリテーション）
臨床・実践学特論Ⅸ（医療福祉）	臨床・実践学特論Ⅹ（児童ソーシャルワーク）
臨床・実践学特論Ⅺ（ターミナルケア）	臨床・実践学特論Ⅻ（発達障害）
臨床・実践学特論 ⅩⅢ（スクールソーシャルワーク論）	

【人間科学科目】	
人間科学特論Ⅰ（人間科学の問い）	人間科学特論Ⅱ（人間工学）
人間科学特論Ⅲ（環境工学）	人間科学特論Ⅳ（環境設計）
人間関係（産業・労働分野に関する理論と支援の展開）	

●臨床心理コース	
心理学研究法特論	心理学特別演習
認知心理学特論	社会心理学研究（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）
発達心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）	精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）
司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	心の健康教育に関する理論と実践

【心理科目】	
●臨床心理コース	
臨床心理学特論Ⅰ※	臨床心理学特論Ⅱ※
臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）※	臨床心理面接特論Ⅱ※
障害児心理療法特論※	学校臨床心理学特論（教育分野に関する理論と支援の展開）
心理検査法特論※	投影法特論※
臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）※	臨床心理査定演習Ⅱ※
【実習】	
●総合福祉コース	
実習Ｒ（実務研究）	
●臨床心理コース	
臨床心理基礎実習※	心理実践実習Ⅰ※
臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅱ）※	臨床心理実習Ⅱ※
【研究指導】	
研究指導Ⅰ	研究指導Ⅱ
【資格科目】	
●スクールソーシャルワーク資格科目※※	
スクールソーシャルワーク演習	スクールソーシャルワーク実習指導
スクールソーシャルワーク実習	教育行政学
教育心理学（教育・学校心理学）	特別支援教育論
教育相談論	児童福祉論Ⅰ
精神保健学Ⅰ	精神保健学Ⅱ

※印が付されている科目は、臨床心理コース所属の学生のみ履修可能です。
※※印が付されている科目群は、スクールソーシャルワーカーの認定資格取得を希望する学生のみ履修可能です。

博士後期課程

第１次募集・第２次募集

○博士後期課程

Ⅰ　募集人員

第１次募集　：　３名

第２次募集　：　第１次募集の結果により 11 月中旬に本学ホームページにおいて発表します。

Ⅱ　出願資格

次のいずれかに該当する者

1　修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和７年３月末日までに取得見込みの者

2　外国の大学の大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を取得した者及び令和７年３月末日までに取得見込みの者

3　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和７年３月末日までに授与される見込みの者

4　我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和７年３月末日までに授与される見込みの者

5　国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和 51 年法律第 72 号)第１条第２項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学(以下、「国際連合大学」という。)の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

6　外国の学校又は第４号の指定を受けた教育施設の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和 49 年文部省令第 28 号)第 16 条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

7　文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）

8　本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和７年４月１日現在で 24 歳に達している者

Ⅲ　出願前の事前相談

出願資格７又は８に該当することにより出願しようとする者は、必ず下記期日までに入学後の研究計画等について、指導を受けようとする教員に問い合わせのうえ、面談を受けてください。

第１次募集：令和６年７月26日(金)まで

第２次募集：令和６年12月20日(金)まで

上記以外の出願予定者は、出願前に入学後の研究計画等について、指導を受けようとする教員に問い合わせてください。

なお、指導を受けようとする教員の連絡先が不明または未定などの場合は、教育支援室入試グループへご相談ください。

Ⅳ　出願資格審査

出願資格の７、８により出願しようとする者は、事前に資格審査を行うので、次の書類を郵送（書留速達）により、提出してください。（封筒表面に「社会福祉学研究科博士後期課程出願資格審査申請書類在中」と朱書してください。）

１　提出書類

出願資格の７で出願しようとする者	出願資格の８で出願しようとする者
① 出願資格審査申請書（本学所定） ② Ａ票　履歴書（本学所定） ③ 成績証明書（出身学校所定） ④ 卒業（修了）証明書（出身学校所定） ⑤ Ｂ票　研究計画書（本学所定） ⑥ 大学又は研究所等において２年以上研究に従事した証明書 ⑦ 大学又は研究所等において行った研究の要旨（日本語又は英語） ⑧ その他参考資料 ⑨ 本人のあて先記入の角形２号封筒（※資格審査書類を速達で返送するために必要な金額分の郵便切手を貼り付けのこと）	① 出願資格審査申請書（本学所定） ② Ａ票　履歴書（本学所定） ③ 成績証明書（出身学校所定） ④ 卒業（修了）証明書（出身学校所定） ⑤ Ｂ票　研究計画書（本学所定） ⑥ 修士論文に相当する論文別刷等 ⑦ 本人のあて先記入の角形２号封筒（※資格審査書類を速達で返送するために必要な金額分の郵便切手を貼り付けのこと）

２　提出期間等

(1)　提出期間

第１次募集：令和６年７月 31 日(水)から令和６年８月６日(火)まで【午後４時必着】
第２次募集：令和７年１月６日(月)から令和７年１月９日(木)まで【午後４時必着】

（上記期間を過ぎて到着したものは受理しませんので、余裕を持って提出してください。）

ただし、上記出願期間最終日の午後４時を過ぎて到着したものでも、国内郵便で第１次募集の場合は令和６年８月４日(日)まで、第２次募集の場合は令和７年１月７日(火)までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。

(2)　出願資格認定結果の通知

出願資格認定結果は、提出書類とともに下記期日に郵送で本人あてに通知します。

第１次募集：令和６年８月９日(金)
第２次募集：令和７年１月 14 日(火)

なお、認定された者は、所定の期間内に出願手続きをしてください。

(3)　提出先

岩手県立大学　教育支援室入試グループ

Ⅴ　出願手続等

１　インターネット出願について

岩手県立大学への出願方法は、インターネット出願です。**出願完了までの流れ、出願登録及び入学検定料の支払いについては、本学インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」を参照してください。**なお、必要書類等の詳細については 20 ページで確認のうえ、不備のないように出願してください。

①　出願書類を準備	インターネット出願の前に準備してください。

②　インターネット出願登録期間 （入学検定料の支払期限） 【入学検定料】　30,000 円	**第１次募集**：令和６年８月９日（金）～８月28日（水） **第２次募集**：令和７年１月６日（月）～１月22日（水） ※　検定料は上記期間内にお支払いください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 （ア）検定料を支払ったが出願しなかった場合 （イ）検定料を支払ったが出願が受理されなかった場合 （ウ）検定料を二重に支払った場合 上記（ア）～（ウ）のいずれかに該当する場合は、必ず教育支援室入試グループまで連絡してください。なお、返還の際には、領収書（証）等が必要となる場合がありますので、大切に保管しておいてください。

③　出願期間 （出願書類提出期限）	**第１次募集**：令和６年８月23日（金）～８月28日（水） 【午後４時必着】 **第２次募集**：令和７年１月20日（月）～１月22日（水） 【午後４時必着】 上記期間を過ぎて到着したものは受理しません。 ただし、第１次募集においては令和６年８月26日（月）まで、第２次募集においては令和７年１月20日（月）までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。

④　試験日	**第１次募集**：令和６年９月14日（土） **第２次募集**：令和７年２月18日（火）

⑤　合格発表日	**第１次募集**：令和６年９月25日（水）　午後１時（予定） **第２次募集**：令和７年２月27日（木）　午後１時（予定）

⑥　入学手続期間	**第１次募集**：令和６年10月２日(水)～令和６年10月10日(木) **第２次募集**：令和７年３月３日(月)～令和７年３月７日(金)

２　出願期間

第１次募集：令和６年８月 23 日(金)から令和６年８月 28 日(水)まで【午後４時必着】

第２次募集：令和７年１月 20 日(月)から令和７年１月 22 日(水) まで【午後４時必着】

(上記期間を過ぎて到着したものは受理しませんので、余裕を持って提出してください。)

ただし、上記出願期間最終日の午後４時を過ぎて到着したものでも、国内郵便で第１次募集の場合は令和６年８月26日(月)まで、第２次募集の場合は令和７年１月20日(月)までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。

３　出願方法

インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にダウンロードできる書類を印刷し、その他必要書類と併せて提出してください。

４　出願に係る事前準備

インターネット出願を行う前に必ず確認してください。

書　　類	作　成　方　法
出願環境の準備	１　端末の準備 インターネット出願は、以下の環境で行ってください。 ＜パソコン利用時推奨ブラウザ＞ ・ Microsoft Edge 最新版 ・ Google Chrome 最新版 ・ Mozilla Firefox 最新版 ・ Apple Safari 最新版 ＜スマートフォン、タブレット利用時推奨ＯＳ＞ ・ iOS 12 以降 ・ Android 8 以降 ・ iPadOS 13 以降 ※ 各 OS の標準ブラウザが推奨環境となります。 ※ お使いのブラウザで表示が崩れることがありましたら、他のブラウザにてご確認ください。 ※ 印刷機能を必要とします。 ２　メールアドレスの準備 出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメイン【@e-apply.jp】、【@ml.iwate-pu.ac.jp】からのメールを受信できるように設定を追加してください。 出願時に登録したメールアドレスに、以下の４通メールが送信されます。 ① インターネット出願入力中のテストメール ② 出願登録情報の入力完了時の自動送信メール ③ 入学検定料支払完了時の自動送信メール ④ 受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール ※ 試験が終了するまで、メールアドレスは変更しないでください。
志願者本人写真の用意	インターネット出願にあたって、顔写真データ（ファイル形式「jpeg、jpg、png、bmp」かつ、２MB まで）が必要です。写真は本人確認に使用しますので、出願前３か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー写真データを用意してください。以下の「使用できない写真の例」に該当するような、本人確認に支障のある写真の場合には、出願を受け付けられないことがあるので、注意してください。 【使用できない写真の例】 不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影しているもの等。
その他必要書類の準備	出願する区分に応じて必要な書類を、出願期間に間に合うように準備してください。 ※ 必要な書類は「７ 出願書類」で確認してください。
出願書類送付用封筒	必要書類提出のために、市販の角形２号封筒を用意してください。
様式印刷の用意	Ａ４判印刷に対応したカラープリンターと用紙を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いません。(個人情報の取り扱いには十分注意してください。)

５　出願登録

出願登録は、インターネット出願画面から行ってください。

詳細は、本学インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」を参照してください。

６　入学検定料の支払い

入学検定料は、インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」の STEP４「お支払い」を参照して支払ってください。

７　出願書類

出　願　書　類		摘　　要
志願票	○	・　インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料（30,000 円）の支払い」完了後にＡ４判印刷用紙にカラー印刷してください。 ・　必要事項をもれなく入力してください。
写真票	○	・　インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にＡ４判印刷用紙にカラー印刷してください。 ・　鮮明に印刷するため、スーパーファイン用紙、マット紙等の使用を推奨します。
Ａ票　履歴書	○	・　必要事項を漏れなく記入してください。
成績証明書	○	・　出願資格に該当する出身大学の学長（大学院研究科長）又は出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 　なお、成績証明書の成績欄に編入学等により認定されている科目がある場合は、編入学前の学校の成績証明書も併せて提出してください。
Ｂ票　業績レポート・研究計画書	○	・　必要事項を漏れなく記入してください。
修士論文（及び要旨）又はそれに代わるもの	○	・　修士論文（コピー可）及びその要旨を提出してください。ただし、修士論文がない場合あるいは作成中の場合は、これに代わる論文等（1,200 字×10 枚程度、図表を含む）を提出してください。
修士課程の修了（見込）証明書	○	・　出身大学（出身学校）所定のものを提出してください。 （入学年月日が記載されているもの）
修士の学位授与（見込）証明書	△	・　学位授与機構が発行する修士の学位授与（見込）証明書を提出してください。 ※修士課程の修了（見込）証明書を提出した場合は、不要です。
卒業（修了）証明書	△	・　出願資格の７、８で出願する者は提出してください。 ・　出身大学（出身学校）所定のものを提出してください。（入学年月日が記載されているもの）
住民票の写し又は住民票記載事項証明書	△	・　外国籍を有するものは、市区町村長の発行する住民票の写し又は住民票記載事項証明書（在留資格の記載があるもの）を提出してください。なお、市区町村発行の住民票の写し又は住民票記載事項証明書が提出できない場合には、それに代わるもの（旅券・査証等の写し）を提出してください。
大学又は研究所等において２年以上研究に従事した証明書	△	・　出願資格７で出願しようとする者は提出してください。
大学又は研究所等において行った研究の要旨	△	・　出願資格７で出願しようとする者は提出してください。
出願書類提出用宛名シート	○	・ インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にＡ４判印刷用紙にカラー印刷してください。（志願票を印刷すると、同時に印刷されます。） ・　市販の角形２号封筒を各自で用意し、出願に必要な書類をすべて封入し、表面に「出願書類提出用宛名シート」を剥がれないように全面のり付けで貼付して郵送、提出してください。
※　△については、該当する者が提出してください。 ※　各種証明書等が旧姓で発行されている場合、氏名変更を証明する旧姓と新姓が併記された公的な書類（戸籍抄本や戸籍個人事項証明書、旧姓が併記された運転免許証やマイナンバーカードの写し等）を提出してください。 ※　外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付してください。翻訳は本人でもかまいませんが、翻訳者が署名のうえ、その連絡先（電話番号）を記入してください。		

◎　上記書類を、「出願書類提出用宛名シート」を貼り付けた「角形２号封筒」に入れ、提出してください。

8　出願書類の提出方法

(1)　郵送する場合

「書留速達による郵送」としてください。

※　インターネット出願完了後、出力される「出願書類用宛名シート」をご使用ください。

(2)　持参する場合

出願期間中の午前９時から午後４時まで（午前 11 時 45 分から午後１時までを除く）

(3)　提出先

岩手県立大学　教育支援室入試グループ

9　受験票の印刷

出願期間後にインターネット出願サイトから受験票が印刷できます。受験票の印刷ができるようになったことをお知らせするメールを送信しますが、メールが届かない場合でも、第１次募集の場合は令和６年９月４日（水）午後１時以降（予定）、第２次募集の場合は令和７年２月３日（月）午後１時以降（予定）に、インターネット出願サイトからダウンロードして印刷し、余白を切り取ったうえで、試験当日に持参してください。

○　インターネット出願では、入学検定料支払時、必要書類印刷時、受験票印刷時等に、インターネット出願サイトへのログインが必要になります。インターネット出願サイトからマイページログイン画面にアクセスして、「メールアドレス」及び「パスワード」を入力してください。

○　インターネット出願の利用が難しい場合、第１次募集の場合は令和６年８月 23 日（金）、第２次募集の場合は令和７年１月 20 日（月）までに、教育支援室入試グループに相談してください。

10　出願上の注意事項

- 出願書類に不備がある場合は受理しません。
- 出願書類の記入にあたっては、黒色ボールペンを使用し、正しく明確に記入してください。
- 出願後の書類の内容変更はできません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、岩手県立大学教育支援室入試グループまで連絡してください。
- 一度受理した出願書類は返還しません。
- 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学後であっても入学の許可を取り消します。
- 本学に入学を志願する方で、障がい等による受験上及び修学上の特別な配慮を希望する場合は、出願の前に、下記期日までに申し出てください。

第１次募集：令和６年７月26日(金)まで

第２次募集：令和６年12月13日(金)まで

Ⅵ　選抜方法

入学者の選抜は、面接の結果及び修士論文とその要旨、あるいは修士論文に準じる業績を示すもの及び出願書類を総合して判定します。

（面接は、修士論文あるいは修士論文に準じる業績への質疑及び研究計画書に関する質問を含みます。）

Ⅶ　選抜の日時・試験場等

1　選抜日時

第１次募集：令和６年９月 14 日（土）

第２次募集：令和７年２月 18 日（火）

（大学院が指定する日に行います）

試験区分	時　　間	備　　考
面　接	10：00～12：00	
	(13：00～)	受験者多数の場合は、午前・午後に分けて行います。
受付開始 9:00　受験者入室時刻 9:30、(12:30)		

※　試験日及び時間（午後からの面接を行う場合）は、受験票出力時に通知します。

2　試験場

岩手県立大学

案内図（28 ページ）を参照してください。

３　受験上の注意事項

・　「受験票」は試験期間中必ず携帯し、係員の請求があった場合は、提示してください。
・　当日に受験票を忘れた者は、速やかに係員に申し出てください。また、受験票は、個人成績提供の請求の際に必要となるので、試験後も大切に保管してください。
・　受験者の受付は、午前 9 時に開始しますので、午前 9 時 30 分までに受付を済ませ、指定された教室に入室し、着席してください。
・　面接の際は、入室時刻までに決められた教室に集合し、待機してください。なお、面接開始の時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。
・　携帯電話、スマートフォンや音の出る機器の時報・アラーム音・発信音は試験室に入る前に必ず設定を解除し電源を切ってかばん等にしまってください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので十分注意してください。なお、試験時間中にかばんの中でこれらの機器の着信音や振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験実施本部で当該試験時間終了まで保管します。
・　昼食の販売は行いませんので、各自で準備してください。
・　試験場及びその周辺で合格電報等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係がなく、トラブル等が生じても責任を負えないので注意してください。
・　試験実施日の前日の午後に限り、本学構内の下見はできますが、建物内への立ち入りはできません。
・　その他必要が生じた場合には、メール又はホームページ等にて随時お知らせします。

Ⅷ　授業科目等

１　研究指導理念

本研究科博士後期課程は、「福祉コミュニティ」を構築するための研究開発と、実践理論・技法の研究に重点を置きます。多様化・複雑化する社会福祉ニーズをも踏まえた発展的な視点で研究テーマを構築し、実証的なデータと結び付けながら問題解決に導く理論を探求します。具体的には、福祉現場の課題について、その発生プロセスの検証、対応する実践理論の評価、基礎となる研究理論の評価を基軸として、総体的に問題解決に取り組んでいきます。

２　授業科目

(1) 科目編成と趣旨

実践科目である「社会福祉特定研究」Ⅰ～Ⅱにおいては、社会福祉領域での研究史を概観し、先行研究を踏まえることで研究の多様なあり方を学び、他方では、研究設問をいかに磨き、研究倫理に配慮しつつ研究を進めるか、方法論について学びます。

研究指導科目である「社会福祉総合研究」Ⅰ～Ⅲにおいては、実際に博士論文に向けて研究設問の設定からデータの収集、分析、結果の論文化について、個別指導を中心に進めていきます。

(2) 開講形態と単位数

「社会福祉特定研究」はⅠ・Ⅱはそれぞれ１年次２年次に配当される各２単位の必修科目です。他方、「社会福祉総合研究」はⅠ～Ⅲがそれぞれ１～３年次に配当され、各４単位の必修科目となっています。したがって、博士後期課程の修了には合計１６単位の修得が必要となります。

なお、後期課程の修了要件は、さらに博士論文を提出して審査及び最終試験に合格することが求められます。

共通事項

○博士前期課程・博士後期課程共通事項

Ⅰ　出願前の事前相談

出願者は、出願前に指導を受けようとする教員に必ず相談して下さい。これは、入学後の研究活動等についての相談であって、出願書類の研究計画の内容について指導するものではありません。博士前期課程と博士後期課程とで相談の方法が異なりますので、前期課程は５ページ、後期課程は16ページをそれぞれご確認ください。

Ⅱ　合格発表

１　発表日時・方法等

第１次募集：令和６年９月 25 日(水)　午後１時予定

第２次募集：令和７年２月 27 日(木)　午後１時予定

合格者には合格通知書を送付します。また、本学のホームページで合格者受験番号を発表します。
電報、電話、郵便、電子メールによる問い合わせには応じません。

Ⅲ　入学手続等

１　入学手続

(1) 入学手続期間

第１次募集：令和６年10月２日(水)から令和６年10月10日(木)まで【午後４時必着】
第２次募集：令和７年３月３日(月)から令和７年３月７日(金)まで【午後４時必着】
上記期間を過ぎて到着したものは受理しないので、余裕をもって郵送してください。
入学手続期間内に入学手続を完了しないときは、入学を辞退したものとして取り扱います。

(2) 入学手続方法

入学手続は、合格通知書に同封する入学手続書類、所定の封筒を用い、**「書留速達による郵送」**によってください。

直接持参は、下記の日程（土・日除く）で午前９時から午後４時まで（午前 11 時 45 分から午後１時を除く）の間に提出する場合に限り認めます。

第１次募集：令和６年10月８日(火)～10月10日(木)の３日間
第２次募集：令和７年３月５日(水)～３月７日(金)の３日間

２　初年度納付金（令和６年４月１日現在）

(1) 入学料

入学手続の際は、下記の金額の入学金を納付する必要があります。

ア　岩手県内の住民　　225,600 円
イ　その他の住民　　338,400 円

「岩手県内の住民」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が入学の日（４月１日）の１年前から引き続き県内に住所を有する者をいい、「その他の住民」とは、それ以外の者をいいます。

(2) 授業料

ア　金額　　年額 535,800 円
　　ただし、授業料の改定が行われた場合には、新授業料が適用されます。
イ　納付方法　　入学後に原則として前期（納付期限５月末日）、後期（同 10 月末日）の２回に分けて徴収します。

(3) その他の納付金

ア　学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険

入学時に加入の手続をする必要があります。

① 博士前期課程　　保険期間　２年　　保険料　2,120 円

② 博士後期課程　　保険期間　３年　　保険料　3,170 円

イ　その他の納付金については、合格通知の際にお知らせします。

３ その他

(1) 入学料の免除

① 本学大学院に入学の時点で、次のいずれかに該当する者に係る入学料を免除する制度があります。

ア　本学の学部に 3 年以上在学又は卒業した者

イ　本学の盛岡短期大学部又は宮古短期大学部を卒業した者

ウ　本学の研究科を修了した者で、あらためて研究科に入学する者

エ　その他理事長が特に適当と認める者

② 平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波による被害に伴う授業料等免除

東日本大震災により甚大な被害を受けた学生を経済的に支援するための入学料免除制度があります。

(2) 授業料の減免、分割納付、納期変更

家庭の経済事情又は不測の災害などのため、授業料等の納付が著しく困難な学生に対する授業料の減免、分割納付、納期変更制度があります。

(3) 奨学金（令和６年４月現在）

ア　日本学生支援機構奨学金

種　　類	出　願　資　格	貸 与 月 額	貸 与 期 間
第一種奨学金 （無利息）	人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学困難な者であること。	①博士前期課程 50,000 円、88,000 円の中から希望する額を選択 ②博士後期課程 80,000 円、122,000 円の中から希望する額を選択	貸与開始の年月から卒業予定の最短年月までの期間
第二種奨学金 （利息付）	人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学困難な者であること。	50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円、150,000 円の中から希望する額を選択	

イ　岩手県立大学学業奨励金

対　　象　　者	月　　額	期　　間
大学院入学生で、将来、教育・研究者、高度の専門性を有する職業人として活動する能力があると認められる者	50,000 円 （貸与）	①博士前期課程 ２年間 ②博士後期課程 ３年間

ウ　岩手県立大学外国人留学生奨学金

対　　象　　者	月　　額	期　　間
岩手県立大学に正規生として在学する私費外国人留学生で、学業、人物ともに優れ、かつ経済的援助が必要であると認められる者	80,000 円 （給付）	１年間

エ　この他にも、地方公共団体等の奨学金制度があります。

(4) 長期履修学生制度

学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限（博士前期課程２年、博士後期課程３年）を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することができる制度があります。

この制度を利用する場合、授業料は標準修業年限分の授業料に相当する額を長期履修期間に応じて分割納付することになります。

(5) 教育訓練給付制度（博士前期課程のみ対象）

社会福祉学研究科社会福祉学専攻博士前期課程は、厚生労働省の教育訓練給付制度の講座として指定を受けています。

教育訓練給付制度については、厚生労働省ホームページを参照してください。

(6) アパート等

アパート等については、大学生協にて紹介・斡旋しております。岩手県立大学生活協同組合へ直接お問い合わせください。また、取り扱っている物件については、ホームページで閲覧することができます。

Ⅳ 個人成績提供の請求について

１ 提供内容

総合点（筆記試験、面接、出願書類の合計点）を提供します。

２ 請求の受付期間・受付時間

第１次募集　令和６年９月25日(水)午後１時から令和６年10月24日(木)まで（土・日・祝日を除く。）

第２次募集　令和７年２月27日(木)午後１時から令和７年３月28日(金)まで(土・日・祝日を除く）

※　口頭による請求：午前９時から午後４時まで（午前 11 時 45 分から午後１時を除く）

※　郵便による請求：上記受付期間の消印有効

※　この期間を超えた場合、口頭及び郵送による請求の受付は、一切いたしません。

３ 請求の受付場所

岩手県立大学　教育支援室入試グループ

４ 請求方法

(1) 口頭による請求

ア　請求ができる者は、本人に限ります。

イ　電話による請求はできません。

ウ　本人であることの確認書類として、本学の受験票の提示が必要です。

(2) 郵送による請求

次の書類を教育支援室入試グループ宛に簡易書留郵便で送付してください。

ア　個人成績請求書（本人を請求者とし、必ず本人が記入してください）

※ 請求書の様式は、29 ページにあります。

イ　受験票

ウ　返信用封筒（長形３号：住所・氏名・郵便番号を明記し、簡易書留郵便に必要な金額分の郵便切手を貼ったもの。宛名には、必ず本人の名前を記載してください。）

５ 提供方法

(1) 口頭による請求

受付場所において、口頭により提供します。

(2) 郵送による請求

個人成績提供請求書に同封された返信用封筒により、提供内容を記載した通知書を簡易書留郵便により送付します。

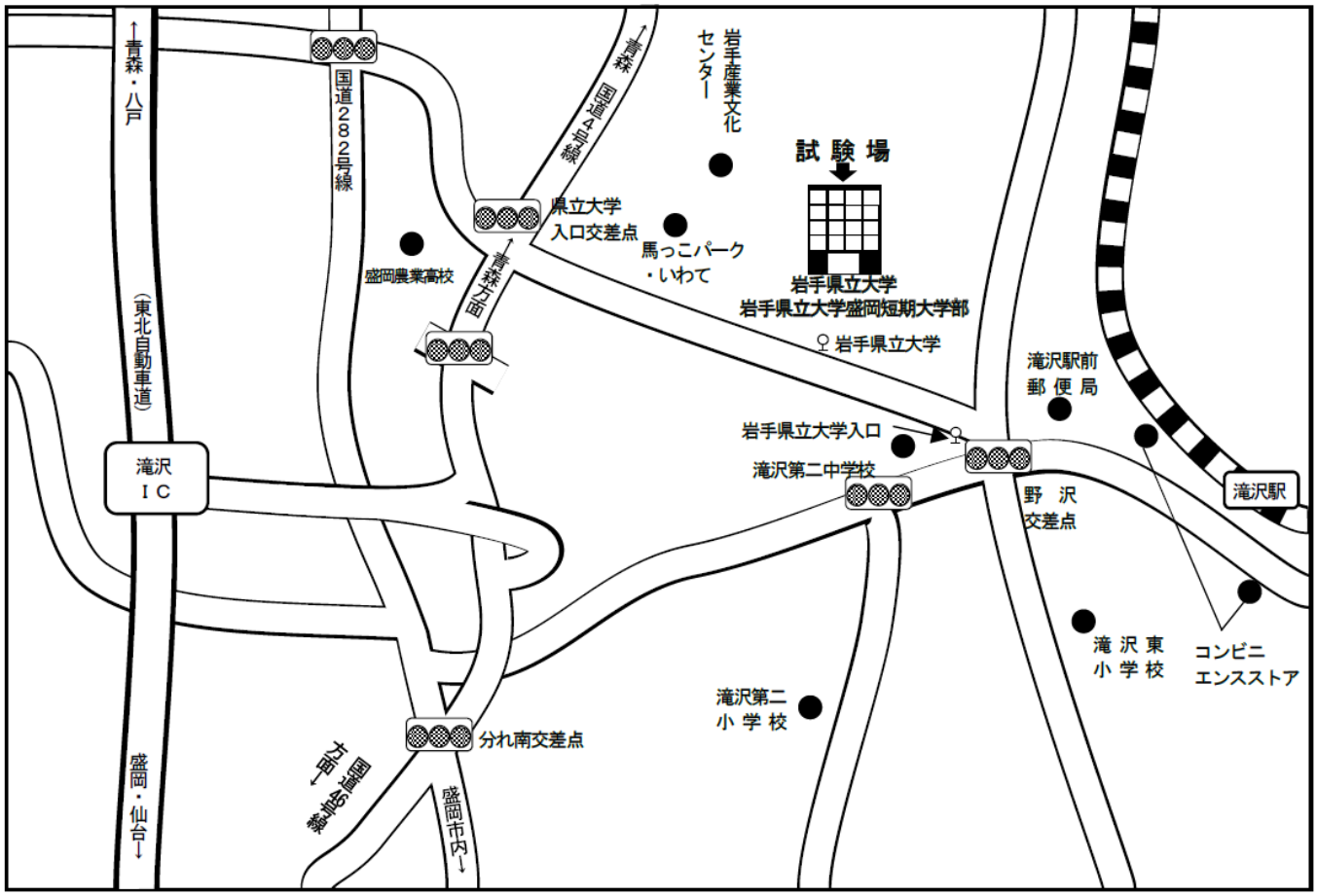
６ その他

公立大学法人岩手県立大学個人情報の保護等に関する規程（令和５年規程第 43 号）第 23 条第 1 項の規定による開示請求については、別に手続が定められていますので、岩手県立大学教育支援室入試グループに相談してください。

Ⅴ　個人情報の取り扱い

出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績については、法令に基づく場合を除き、原則として第三者に提供することはありません。なお、入学者選抜に用いた個人情報については、入学者選抜に関わる業務（入学試験業務に付随する統計処理などの業務及び入学者選抜方法研究等のために行う業務などを含む。）及び入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務を行うために利用します。

Ⅵ　試験場案内



※　滝沢ＩＣをご利用の方は、青森方面にお進みください。

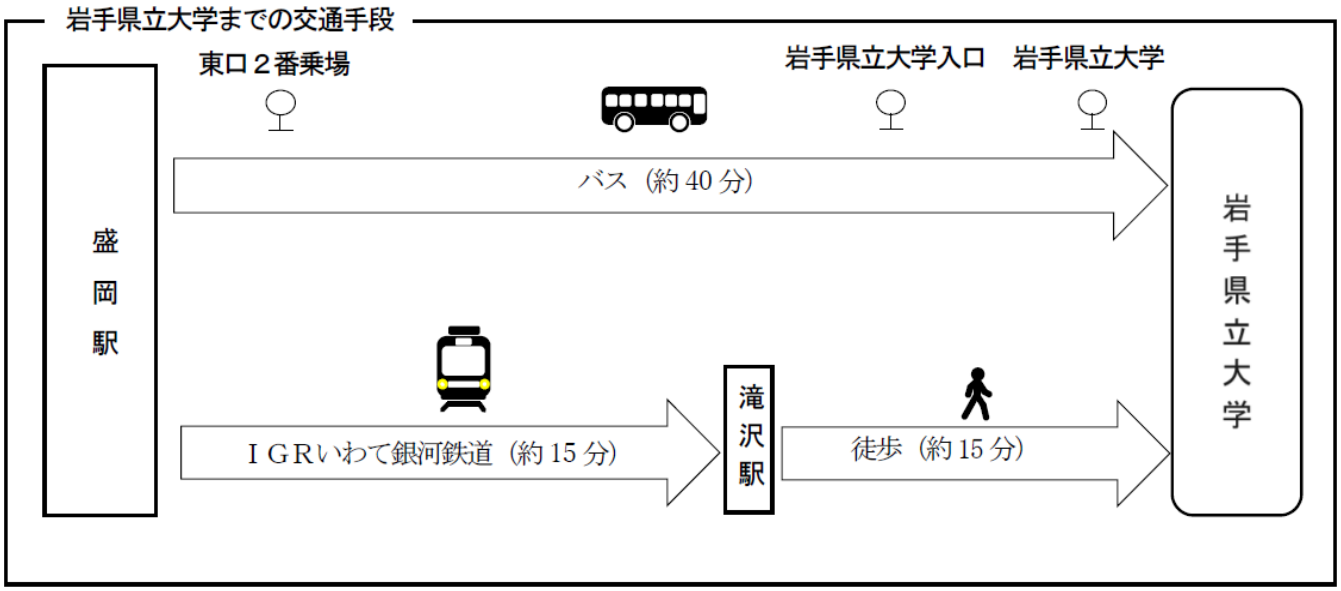
岩手県立大学までの交通

鉄道利用：盛岡駅からＩＧＲいわて銀河鉄道（約 15 分）滝沢駅下車、滝沢駅から徒歩約 15 分

バス利用：盛岡駅東口 **2 番**乗場から**「県立大学行」**バス（岩手県交通、約 40 分）

「岩手県立大学」下車（運行状況を確認のうえ利用してください。）

※「岩手県立大学入口」の次のバス停が「岩手県立大学」です。



年　　月　　日

岩手県立大学長　殿

請求者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

住　　所　〒　　－

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

連絡先（電話番号）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

個人成績の提供請求書

令和７年度入試について、下記のとおり個人成績の提供を請求します。

記

試験区分	
受験番号	
受験者氏名	

（注）本請求書は受験者本人が必ず自書してください。

＜添付書類＞

① 受験票

② 返信用封筒（長形３号：本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、簡易書留郵便に必要な金額分の郵便切手を貼ったもの。）

―――――――――――――― 以下大学記入欄 ――――――――――――――

受付年月日　　年　　月　　日	発送年月日　　年　　月　　日
担当者確認欄	

（記載例）

〇年 〇月 〇日

岩手県立大学長　殿

請求者氏名　夢野　翼
住　　所　〒 020 － 0693
岩手県滝沢市巣子152番地
大学アパート１号
連絡先（電話番号）019-694-2014

個人成績の提供請求書

令和７年度入試における個人成績について、下記のとおり提供を請求します。

記

試験区分	令和７年度岩手県立大学大学院社会福祉学研究科博士前期課程（第１次募集）
受験番号	01234
受験者氏名	夢野　翼

（注）本請求書は受験者本人が必ず自書してください。

＜添付書類＞
① 受験票
② 返信用封筒（長形３号：本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、簡易書留郵便に必要な金額分の郵便切手を貼ったもの。）

―――――――――――――― 以下大学記入欄 ――――――――――――――

受付年月日　　年　　月　　日	発送年月日　　年　　月　　日
担当者確認欄	

―添付様式―

○博士前期課程
- Ａ票　履歴書
- Ｂ票　研究計画書
- Ｃ票　業績レポート
- Ｄ票　推薦書（社会人用）
  出願資格審査申請書
- Ｅ票　事前相談シート

○博士後期課程
- Ａ票　履歴書
- Ｂ票　業績レポート・研究計画書
  出願資格審査申請書

＜各種問い合わせ先＞

■　入学試験全般に関すること　　教育支援室 入試グループ　TEL：019-694-2014
■　奨学金（日本学生支援機構等）に関すること　　学生支援室　TEL：019-694-2011
■　入学後の履修等に関すること　教育支援室 教務管理グループ　TEL：019-694-2012
■　アパート等に関すること　　岩手県立大学生活協同組合　TEL：019-688-9571
URL：https://www.ipu.u-coop.or.jp/

※　問い合わせ受付時間等　月曜日から金曜日　８時 30 分から 17 時 15 分まで
（ただし、土・日・祝日及び年末年始を除く）
※　問い合わせは、やむを得ない場合を除き、志願者本人が行ってください。

＜各種書類の提出先（郵送・メール）＞

■岩手県立大学 教育支援室 入試グループ
〒020-0693　岩手県滝沢市巣子 152-52
TEL　：019-694-2014
FAX　：019-694-2035
MAIL：ipu-nyushi@ml.iwate-pu.ac.jp
URL　：https://www.iwate-pu.ac.jp/